PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

10-247451

(43) Date of publication of application: 14.09.1998

(51)Int.CI.

H01H 85/56

(21)Application number : **09-049222**

(71)Applicant: YAZAKI CORP

(22) Date of filing:

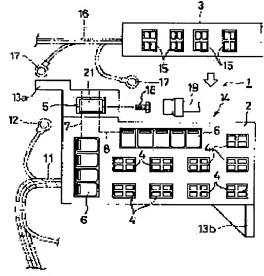
04.03.1997

(72)Inventor: SUGIURA TOMOHIRO

(54) ELECTRICAL CONNECTION BOX HAVING THREAD FASTENING FUSIBLE LINK (57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an electrical connection box having a thread fastening fusible link capable of simplifying the shape of a bus bar assembled in the electrical connection box and easily making a connection between the electrical connection box and a wire harness without forming a special working space when installing the electrical connection box in a vehicle.

SOLUTION: A recessed installation part space 14 is formed on the outside wall of a connection box body 2 constituting an electrical connection box 1. A housing for attaching a thread fastening fusible link 21 is arranged in a position continuous with the installation part space 14. In this constitution, when a round terminal 17 of a wire



harness 16 is connected to the thread fastening fusible link 21, the installation part spaced 14 is used to perform connecting operation. The arrangement position of the housing is set in line with the other fusible link housing 6 arranged on the connection box body 2. The shape of bus bars 7 and 8 connected between the housings can form a straight line or about one folding. The shape of the bus bars 7 and 8 in the connection box body 1 can be simplified to improve assembling properties.

LEGAL STATUS

Searching PAJ Page 2 of 2

[Date of request for examination]

22.06.2000

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平10-247451

(43)公開日 平成10年(1998) 9月14日

(51) Int.Cl.⁶ H 0 1 H 85/56

識別記号

FΙ

H01H 85/56

審査請求 未請求 請求項の数2 OL (全 6 頁)

(21)出願番号

特顯平9-49222

(22)出顧日

平成9年(1997)3月4日

(71)出願人 000006895

矢崎総業株式会社

東京都港区三田1丁目4番28号

(72)発明者 杉浦 智宏

静岡県湖西市鷲津2464-48 矢崎部品株式

会社内

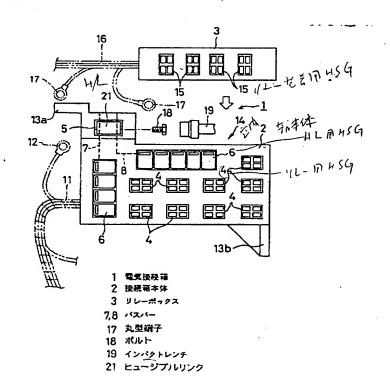
(74)代理人 弁理士 萩野 平 (外3名)

(54) 【発明の名称】 ネジ締め型ヒュージブルリンクを備えた電気接続箱

(57)【要約】

【課題】 車両内に電気接続箱を取り付ける際に、電気接続箱とワイヤーハーネスとを特別な作業空間を空けることなく簡便に接続でき、電気接続箱内に組付られるバスバーの形状を簡略化し得るネジ締め型ヒュージブルリンクを備えた電気接続箱を提供する。

【解決手段】 電気接続箱1を構成する接続箱本体2の外壁に凹状の取付部空間14を形成するとともに、ネジ締め型ヒュージブルリンク21を装着するためのハウジングを取付部空間14に連続する位置に配置し、ネジ締め型ヒュージブルリンク21にワイヤーハーネス16の丸型端子17を接続する際に、取付部空間14を利用して接続作業を行うように構成した。また、ハウジングの配置位置は、接続箱本体2上に配置される他のヒュージブルリンク用ハウジング6に並ぶように設定され、ハウジング間を接続するバスバー7、8の形状を直線状か1回の折り曲げ程度にすることができ、接続箱本体1内へのバスバー7、8の形状を簡略化して組付け性向上を図ることができる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 接続箱本体の所定位置に形成されたネジ 締め型ヒュージブルリンク用ハウジングにヒュージブルリンクを装着するとともに、該ヒュージブルリンクの外 部接続端子に他のワイヤーハーネスに接続された接続端子をボルトにより締め付け固定するネジ締め型ヒュージブルリンクを備えた電気接続箱において、

前記接続箱本体の一部にリレーボックスを装着するため の取付部空間を設けるとともに、前記ハウジングを前記 取付部空間に連続する位置に配置したことを特徴とする ネジ締め型ヒュージブルリンクを備えた電気接続箱。

【請求項2】 前記ハウジングに装着されるヒュージブルリンクの外部接続端子に直線または1回曲げによりバスバーを接続し得る位置に他のヒュージブルリンク用ハウジングを配置したことを特徴とする請求項1記載のネジ締め型ヒュージブルリンクを備えた電気接続箱。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、各種配線部材を取り付けた配線箱本体にネジ締め型ヒュージブルリンクや 20 リレーボックス等を着脱自在に取付けるように構成した電気接続箱に関するものである。

[0002]

【従来の技術】現在の自動車は、走行制御のためリレースイッチやヒュージブルリンク等の電気部品を備えている。これらの電気部品は電気接続箱に組付られ、電気接続箱と電子機器間はワイヤーハーネスにより接続される。この種の電気接続箱の構成は多種にわたるが、実開昭63-127055号公報により開示されたネジ締め型ヒュージブルリンクの取付構造について図6万至図8を参照して説明する。

【0003】図6に示した接続箱本体51の上面には、 複数のリレー装着用ハウジング52、複数のヒュージブ ルリンク装着用ハウジング53bおよびヒュージブルリ ンク装着用ハウジング53aがそれぞれ形成されてい る。また、接続箱本体51の隅部には、接続箱51の外 側壁51a、51bに対して傾斜した隅部外壁54が形 成され、この隅部外壁54に直交するようにして突設部 55が形成されている。この接続箱本体51の上面の突 設部55に対応する位置には、ヒュージブルリンク装着 用ハウジング53aが設けられている。また、突設部5 5の両面のヒュージブルリンク装着用ハウジング53a の下方所定位置には、図8に示すようにナット部材56 a、56bが固着されている。更に、突設部55の一方 のナット部分には、端部が各端子嵌合型ヒュージブルリ ンク装着用ハウジング53bに分岐されるバスバー57 が配設されている。

【0004】図6に示したヒュージブルリンク58は、60~100A程度の高い電流特性が要求される場合に使用されるネジ締め型のヒュージブルリンクであり、3

0~50A程度の低い電流特性でよい場合は、端子嵌合型ヒュージブルリンクが使用される。このヒュージブルリンク58の下面側には、2本の電気接続用の足部59a、59bにはそれぞれ締め付け用のネジ穴60a、60bが形成されている。

【0005】上記ヒュージブルリンク装着用ハウジング 53aにヒュージブルリンク58を装着する場合は、そ の足部59a、59bをハウジング53aの下面に貫通 させて突設部55の両側部分に位置させる。その後、一 方の足部59aのネジ穴60aを突設部55の一方のナ ット部材56aに合わせ、バスバー57を介して所定の 配線、すなわちワイヤーハーネスの丸型端子61aとと もにボルト62をナット部材56aに螺着する。この結 果、足部59a、バスバー57および丸型端子61aが 通電可能に接続される。なお、他方の足部59bには、 負荷側に接続される配線の丸型端子61bがボルト62 を他方のナット部材56bに螺合させることにより接続 される。また、上記ボルト62のナット部材56a、5 6 b の締め付けに際しては、締め付け工具として図6に 示すようなモンキーレンチ63か、図8に示すようなイ ンパクトレンチ64が用いられていた。

[0006]

【発明が解決しようとする課題】上記従来のヒュージブルリンクの取付構造においては、車両内に組み付ける場合、接続箱本体51の近傍にはバッテリーやエアクリーナー等の他部品が配設され、これらの部品に接続されたワイヤーハーネスの丸型端子61a、61bを上述したように接続することになる。このため、ボルト62の締め付けにモンキーレンチ63を使用する場合は、図7に示した矢印Aの近傍にモンキーレンチ63を操作するだめの作業空間を空けておく必要がある。また、インパクトレンチ64を用いて締め付けを行う場合は、矢印Bの近傍に作業空間を空けておかなければならない。

【0007】しかしながら、従来の電気接続箱にあっては、バッテリー等の他部品と干渉して作業空間を設定できず、インパクトレンチ64等を使用できない場合がある。この場合、電気接続箱の車両への組付け順序の変更をしなければならず、設計変更や工程変更等に及ぶこともあって電気接続箱の組付け作業が容易ではなく、作業性の低下や汎用性の妨げとなっていた。また、丸型端子の電気接続箱へのボルトによる締め付けとは別手段として、一方のワイヤーハーネスと相手ワイヤーハーネスとをコネクタを介して接続した場合は、太物電線が増えたりコネクタが増えたりして、コスト高の一因になってしまうという問題があった。

【0008】更に、上記構成にあっては、図7に点線で示すようにハウジング53bからヒュージブルリンク58の足部59a、59bに接続されるバスバー57の形状が多数位置で曲げる必要がある。このようなバスバー

. .

57の屈曲形成は精度が要求され、寸法管理も必要であ る。そして、寸法誤差がある場合は、接続箱本体51内 に嵌合できなくなる虞れがあり、作業遅れや製品の歩留 り低下の一因になるという問題があった。

【0009】本発明の目的は、車両内に電気接続箱を取 り付ける際に、電気接続箱とワイヤーハーネスとを特別 な作業空間を空けることなく簡便に接続し得るように構 成したネジ締め型ヒュージブルリンクを備えた電気接続 箱を提供することにある。また、本発明の他の目的は、 電気接続箱に装着されるネジ締め型ヒュージブルリンク の外部接続端子に接続されるバスバー形状を簡略化し得・ る位置に他のヒュージブルリンク用ハウジングを配置し たネジ締め型ヒュージブルリンクを備えた電気接続箱を 提供することにある。

[0010]

【課題を解決するための手段】本発明に係る上記課題 は、接続箱本体の所定位置に形成されたネジ締め型ヒュ ージブルリンク用ハウジングにヒュージブルリンクを装 着するとともに、該ヒュージブルリンクの外部接続端子 に他のワイヤーハーネスに接続された接続端子をボルト により締め付け固定するネジ締め型ヒュージブルリンク を備えた電気接続箱において、前記接続箱本体の一部に リレーボックスを装着するための取付部空間を設けると ともに、前記ハウジングを前記取付部空間に連続する位 置に配置したことを特徴とするネジ締め型ヒュージブル リンクを備えた電気接続箱によって解決することができ る。また、上記課題は、前記接続箱本体上であって、前 記ハウジングに装着されるヒュージブルリンクの外部接 続端子に直線または1回曲げによりバスバーを接続し得 る位置に他のヒュージブルリンク用ハウジングを配置し たことを特徴とするネジ締め型ヒュージブルリンクを備 えた電気接続箱によって解決することができる。

【0011】上記構成のネジ締め型ヒュージブルリンク を備えた電気接続箱においては、接線箱本体の一部にリ レーボックスを装着するための取付部空間が設けられ、 この取付部空間に連続する位置にネジ締め型ヒュージブ ルリンク用ハウジングが配設されている。したがって、 電気接続箱にワイヤーハーネスを接続する場合は、イン パクトレンチ等の工具を取付部空間を利用して操作する ことができる。また、電気接続箱を構成する接続箱本体 40 には、ネジ締め型ヒュージブルリンク用ハウジングに対 し直線または直角な1回曲げでバスバーを接続し得る位 置に他のヒュージブルリンク用ハウジングが配設される ので、バスバーの形状が簡略化される。

[0012]

【発明の実施の形態】以下、本発明のネジ締め型ヒュー ジブルリンクを備えた電気接続箱(以下、単に電気接続 箱と略称する)に関する第1の実施の形態例を図1乃至 図3に基づいて詳細に説明する。図1は本発明の電気接 続箱の構成を示す平面図、図2は電気接続箱の構成を示 50 になる。この状態では、図1および図2に示すように外

す要部の斜視図、図3は電気接続箱の組付け例を示す平 面図である。なお、実施の形態例の説明にあたっては、 従来例の説明に用いた図面を適宜援用する。

【0013】図1及び図3に示すように、本実施の形態 例の電気接続箱1は、接続箱本体2とリレーボックス3 とを備えている。接続箱本体2の上面には複数のリレー 装着用ハウジング4と、後述するネジ締め型ヒュージブ ルリンク21を装着するたのヒュージブルリンク装着用 ハウジング5と、端子嵌合型ヒュージブルリンクを装着 するためのヒュージブルリンク装着用ハウジング6とが 配設されている。

【0014】前記ヒュージブルリンク装着用ハウジング 5、6間には、図1及び図3に点線で示すように接続箱 本体2の下部においてバスバー7、8が配設されてお り、接続箱本体2の下部からはワイヤーハーネス11が 引き出されている。このワイヤーハーネス11の一端 は、リレー装着用ハウジング4に設けられている接続端 子やヒュージブルリンク装着用ハウジング6に設けられ ている接続端子に接続されている。また、ワイヤーハー ネス11の他端には、ボルト孔を有する丸型端子12や コネクタ端子(図示省略)等が取り付けられる。また、 接続箱本体2の外側部には、自動車のエンジンルーム等 に固定するためのネジ孔(図示省略)を形成した固定部 13a、13bやリレーボックス3を嵌合するための取 付部空間14等が形成されている。なお、上記固定部1 3a、13bや取付部空間14の形状および位置等は本 実施の形態に限定されるものではなく、自動車の仕様に より適宜変更されるものである。

【0015】また、リレーボックス3は箱体に形成さり れ、その大きさや形状は図3に示すように取付部空間1 4に嵌合し得るように設定されている。また、リレーボ ックス3の上部には複数のリレー装着用ハウジング15 が取付られ、各リレー装着用ハウジング15の接続端子 にはワイヤーハーネス16の一端が接続されている。更・ に、ワイヤーハーネス16には後述するヒュージブルリ ンク21の接続端子や他の電子機器にネジ締め接続され る丸型端子17、図示を省略しているコネクタ端子等が 必要により接続される。

【0016】なお、ヒュージブルリンク21は従来例で 説明した構成のものであるが、図2に示すようにハウジ ング22下部に2本の外部接続用端子23a、23bが 設けられている。各電気接続用端子23a、23bは略 平板状であり、ほぼ中央部に締め付け用のネジ穴24 a、24bが形成されている。

【0017】次に、ヒュージブルリンク21の接続箱本 体2への組付けを説明する。図2に想像線で示した位置 から実線で示したようにヒュージブルリンク装着用ハウ ジング5内に挿入することで、外部接続用端子23a、 23bは、図1で示した如くバスバー7、8に沿うよう

部接続端子23aの外側に取付部空間14が形成されて おり、ボルト18をナット部材に締め付けるための締め 付け作業空間が確保されることになる。したがって、取 付部空間14を利用しての丸型端子17の位置合わせや ボルト18によるネジ締めをインパクトレンチ19を用 いて簡便に行うことができる。

【0018】次に、図3に示すようにボルト18の締め 付けを行った後、取付部空間14にリレーボックス3を 嵌合する。この時点で、丸型端子17の接続と接続箱本 体2へのリレーボックス3の取付が完了する。したがっ 10 ブルリンク用ハウジングに装着されたネジ締め型ヒュー て、自動車メーカーの組み立てラインにおいて、例えば バッテリー等の他の部品に関わりなく電気接続箱1を組 付けることができ、組付け不能による工程変更等を未然 に防止することができる。

【0019】上記接続箱本体2では、ネジ締め型ヒュー ジブルリンク装着用ハウジング5が一方のヒュージブル・ リンク装着用ハウジング6に並ぶように配設され、他方 のヒュージブルリンク装着用ハウジング6に対し直交す る位置に配設されている。このため、バスバー7は図1 および図2に点線で示したように直線状でよく、バスバ 20 -8は1箇所を90°に曲げた形状にすることができ る。したがって、本実施の形態例では、従来例で示した ようにバスバーを複雑に曲げる必要がなく、寸法管理も 容易であることからバスバーが嵌合不良になる等の不具 合は一切なく、作業効率および製品の歩留り向上を図る ことができる。

【0020】次に、本発明のネジ締め型ヒュージブルリ ンクを備えた電気接続箱の第2の実施の形態例を図4お よび図5を参照して説明する。なお、本実施の形態例 は、ネジ締め型ヒュージブルリンク5に他のワイヤーハ 30 示す電気接続箱の平面図である。 ーネスを接続するものであるから、接続箱本体2等には 上記同様の符号を付してある。本実施の形態例における ワイヤーハーネス31は、リレーボックス3に接続され たものではなく、他の電子機器やバッテリーに接続され たものであり、このワイヤーハーネス31には2個の丸 型端子32、33が接続されている。丸型端子32、3 3をネジ締め型ヒュージブルリンク21に接続する場合 は、図4に示す方向或いは外部接続端子23a、23b (図2参照) の外側方向から丸型端子32、33を位置 決めする。そして、丸型端子33については上記同様に 40 取付部空間14を利用してインパクトレンチ19により 締め付けを行い、丸型端子32については接続箱本体2 の外側からインパクトレンチ19を用いて締め付けを行 う。

【0021】次に、ネジ締め型ヒュージブルリンク5の 外部接続端子23a、23bに丸型端子32、33を接 続した後、取付部空間14にリレーボックス3を嵌合す る。リレーボックス3の取付けにより取付部空間14は 閉塞されるが、丸型端子33は既に接続されているの で、自動車の生産ラインにおける電気接続箱1の組付は 50 12、17

容易に行われることになる。なお、本実施の形態例にあ っても、バスバー7、8の構成は上記同様であり、バス バー7、8の組付けも上記同様に簡便に行われる。

[0022]

【発明の効果】以上説明したように本発明に係るネジ締 め型ヒュージブルリンクを備えた電気接続箱は、接続箱 本体の一部にリレーボックスを装着するための取付部空 間を設けるとともに、ハウジングを取付部空間に連続す る位置に配置したものであるから、ネジ締め型ヒュージ ジブルリンクにワイヤーハーネスを接続する場合は、イ ンパクトレンチ等の工具を取付部空間を利用して操作す ることができ、接続後に取付部空間にリレーボックス等 の部材を取付ることができる。したがって、自動車の組 み立てライン上でワイヤーハーネス接続作業のための作 業空間を設ける必要がなく、電気接続箱の設計変更や部 品配置の変更、更に工程変更等が発生するようなことは なく、作業効率の向上と電気接続箱の汎用性向上を図る ことができる。また、電気接続箱内におけるバスバーの 構成も簡略されるので、電気接続箱自体の組付性の向上 を図ることができ、製品の歩留り向上と相まってコスト 低減を図ることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明を適用したネジ締め型ヒュージブルリン クを備えた電気接続箱の第1の実施の形態例を示す平面 図である。

【図2】図1におけるヒュージブルリンクとワイヤーハ ーネスとの接続を示す要部の斜視図である。

【図3】図1におけるリレーボックスを組付けた形態を

【図4】本発明を適用したネジ締め型ヒュージブルリン クを備えた電気接続箱の第2の実施の形態例を示す平面 図である。

【図5】図4におけるリレーボックスを組付けた形態を・ 示す電気接続箱の斜視図である。

【図6】従来の電気接続箱の一例を示す斜視図である。

【図7】図6における電気接続箱の構成を示す平面図で

【図8】図6におけるヒュージブルリンクとワイヤーハ ーネスの接続を示す要部の断面図である。

【符号の説明】

1	電気接続箱
2	接続箱本体
3	リレーボックス
4	リレー装着用ハウジング
5	ネジ締め型ヒュージブルリンク装着用ハウ
ジング	
6	ヒュージブルリンク装着用ハウジング
7 0	· マバー

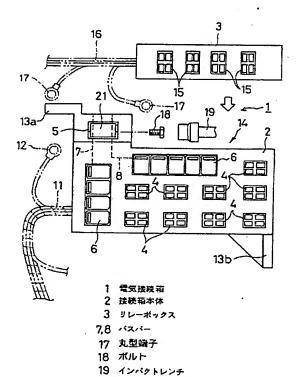
丸型端子

取付部空間

18 ボルト

1 4

[図1]



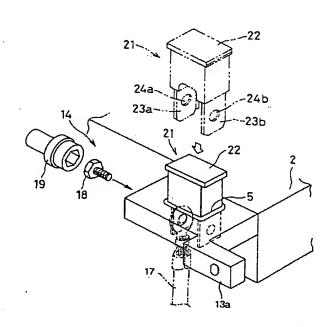
. 19

2 1

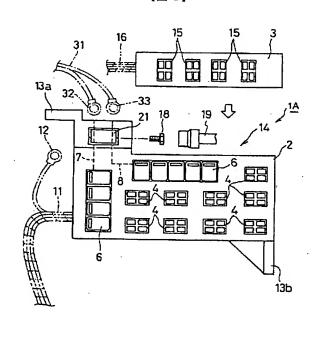
インパクトレンチ

ネジ締め型ヒュージブルリンク

【図2】

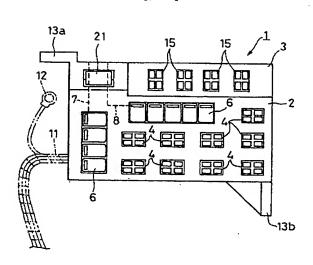


【図4】

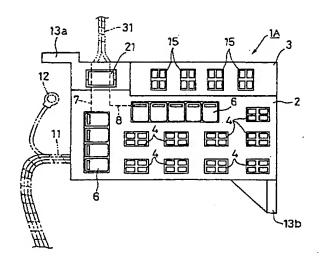




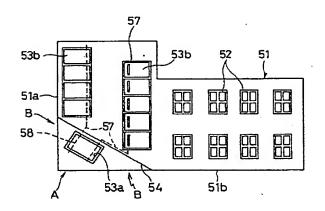
21 ヒュージブルリンク



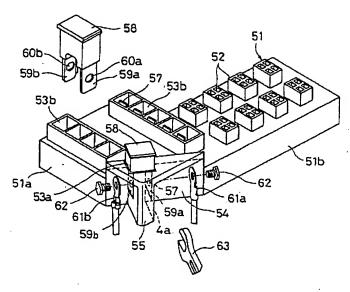
【図5】



[図7]



【図6】



【図8】

